

筑波大学附属病院 脳神経外科・脳卒中科：キャリア形成プログラム（修学生医師向け）

- <特徴>
- ・医師不足地域内の3次救命救急センターを有している(日立総合病院(日立市)、茨城西南医療センター病院(境町)、水戸医療センター(茨城町))
 - ・日立総合病院、水戸医療センターは脳血管内治療も施行可能であり、水戸医療センターは脳神経血管内治療学会の研修施設にもなっている。
 - ・頭部外傷、脳卒中、神経救急などの一般的な脳神経疾患が豊富。
 - ・医師不足地域にも、例えば小児や脊髄・脊髄、脳血管外科手術などを得意とする施設があり、それぞれの病院の特性を生かした研修が可能。
 - ・経験豊富な指導医からの指導が得られるため、初期から外科治療の経験が accrues。

<研修例> ※あくまで例であって、個別にアレンジします

臨床研修
脳神経外科・脳卒中科専門研修
脳神経外科・脳卒中科系Subspecialty専門研修

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	(備考)	
(1) 地域枠（義務年限9年間）													
ケース1	臨床研修(医師不足地域内・外)	B1	筑波大学	A1	A2	A3	筑波大学	筑波大学/B2	B2	B3/A4	A5	大学院非入车型※	
ケース2	臨床研修(医師不足地域内・外)	B1	A1	筑波大学	A2	A3	筑波大学	筑波大学/B2	B2	B3/A4	A5	大学院非入车型※	
(義務年限終了) ※義務年限後に大学院に入学が可能です。													
ケース3	臨床研修(医師不足地域内・外)	B1	A1	筑波大学	A2	A3/B2	筑波大学/B2	筑波大学	大学院研究専従(猶予)		B3/A4	A5	大学院入车型
ケース4	臨床研修(医師不足地域内・外)	B1	A1	筑波大学	A2	A3	筑波大学	筑波大学/B2	B2	B3/A4	大学院研究専従(猶予)	A5	大学院入车型
(義務年限終了)													

(2) 一般修学（義務年限6年間）

ケース1	臨床研修(医師不足地域内)	A1	筑波大学	A2	A3	筑波大学	A4	B2	以降は連携施設、関連施設、大学、大学院、留学など個々に相談			
(義務年限終了)												
ケース2	臨床研修(医師不足地域内)	A1	B1	筑波大学	A2	A3	A4	筑波大学	以降は連携施設、関連施設、大学、大学院、留学など個々に相談			
(義務年限終了)												

【脳神経外科・脳卒中科専門研修研修病院群】

基幹病院	筑波大学附属病院
A群病院群(医師不足地域内病院)	日立総合病院、水戸済生会総合病院、茨城西南医療センター病院、水戸協同病院、茨城県立中央病院、水戸医療センター、茨城県立こども病院、聖麗メモリアル病院、鶴見脳神経病院、つくばセントラル病院、茨城県立医療大学附属病院
B群病院群(医師不足地域外病院)	筑波記念病院、筑波メディカルセンター病院、県南病院
C群病院群(県外・海外病院)	東京都立小児総合医療センター、虎ノ門病院、聖隷浜松病院てんかんセンター